

公民館 de 敬老の日シネマ鑑賞

「笑う 101歳×2」

笹本恒子 むのたけじ

人生100年時代の希望のドキュメンタリー映画

令和2年 **9月13日** (日)

①午前 10:30～午後 12:10

②午後 14:00～午後 15:40

(各回 開場は上映30分前です)

場 所 : 大東市立総合文化センター
(サーティホール) 3階 視聴覚室

対 象 : どなたでも

定 員 : 各回 12人(先着)

料 金 : 入場無料

その他 : 上映中の途中入場、退出可

申 込 : 8月4日(火)午前9時より電話か来館にて

コロナウイルス感染拡大の
予防対策のお願いについて
裏面もご覧ください

問い合わせ

大東市立公民館 [指定管理者:株式会社アステム]

〒574-0037 大東市新町 13-30

大東市立総合文化センター (サーティホール内) 3階 公民館事務室

TEL:072-873-3522

休館日:第1・第3 月曜(休日の場合は、その翌日)

笑う 101歳 × 2 笹本恒子 むのたけじ

日本初の女性報道写真作家と伝説のジャーナリスト、女と男、カメラとペン、二人の生き方を見つめた希望のドキュメンタリー映画

死の瞬間が、生涯の入り口

現在進行形

■スタッフ・キャスト
監督・脚本:河邑厚徳
出演:笹本恒子・むのたけじ
語り:谷原章介

■解説
2014年4月。同じ時代を生き、まもなく100歳を迎える笹本恒子とむのたけじが対面する。笹本は日本初の女性報道写真作家であり、むのは孤高にして伝説のジャーナリストだ。100年の歳月をしなやかに生き抜き、笑いながら終えようとする2人には学ぶべき自由な生き方が詰まっている。

